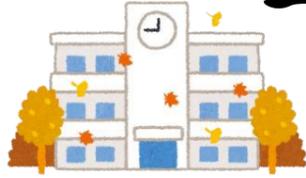


# 生き生き井田川



2020年10月29日発行 井田川小学校学校運営協議会  
【連絡先】井田川小学校 TEL82-2021

## 9/3(木)第3回学校運営協議会を開催しました

〈会長挨拶より〉子どもたちの短い夏休みが過ぎ、2学期が始まりました。コロナと熱中症に気をつけて登校していることとおもいます。コロナ対策のため、たくさんの行事が中止になり、学校生活を楽しみにできない状況です。そんな中ではありますが、卒業を控えた6年生が「井田川小学校に通ってよかった」と思えるような思い出作りを、今日お集まりのみな様と共に考えていきたいと思います。

〈学校長挨拶より〉今日から新たに瀬川直紀さんが委員に加わり、15名のメンバーで再スタートしました。この場で関連など意見をいただいて学校を少しでも良くしていきたいとおもいます。コロナについては、感染予防も大切ですが、起きたときにどうしていくか、誰もがなる可能性があるという意識を育てていくことも大切です。会長の話にもありましたが、今までできていた活動ができなくなっている中で、少しでもみんなが笑顔になるような学校生活にしていきたいと思います。



## 協議事項 ～こんなことを話し合いました～

### (1)学校への要望について

※HP参照「学校だよりNo.18」

### (2)2学期以降の主な学校行事の方向性について

※HP参照「学校だよりNo.20」

### (3)運動会のもち方について

### (4)予算要望について

### (5)年間活動計画に関わって

- ①地域と協働した防災教育の推進
- ②学校支援専門部会の設置・ボランティアの組織化
- ③開かれた教育課程の充実に向けた協働
- ④拡大学校運営協議会

### (6)その他 ※ HP参照「学校だよりNo.22」

- ①サル出没への対応について
- ②新型コロナウイルス感染症対策に関わって



## 学校への要望 ～奉仕作業について～

(意見)地区集会でPTAへの要望として「(5)草刈りを定期的にしてほしい」という意見があがり、「今年度は年2回の奉仕作業の実施が困難なため、必要に応じてボランティアを募る」とあるが、誰も集まらない場合はどうするのか？

(意見)草刈りなのか、草取りなのか確認したい。草刈りによる事故が亀山でも裁判になっているためボランティアは心配。どうしても奉仕作業ができないときは、年に数回ほど業者に委託してもいいのではないかと。

ボランティアがダメというのではなく、草刈り機で刈って、残りをボランティアで草取りするなど分担する。

(回答)例年、草刈りについては、年2回シルバーの方にお願ひし、それ以外に学校職員で数回行っている。ボランティアさんには草取りをお願いしたい。今後もコロナの影響が続くようなら、来年度は、もっと小さな地区別にして1回の人数を少なくして回数を増やしPTAの奉仕作業でお願いすることを検討したい。



## 運動会のもち方について

運動会は、平日2日間で、学年ごとに開催予定。観客を入れるかどうか問題。保護者からなんとか参観したいと要望があるが、市内でも無観客開催の学校が多い。井田川小学校は、児童数も多く、運動場も狭いため課題が多いが、なんとか保護者の願いをかなえたい。教育委員会より、学校運営協議会、PTA役員会などで協議し各学校で決定するよう指示が出ている。



(意見)やめるのは簡単だが、する方向で考えてほしい。6年生の思い出作りにもなる。しかし、1学年につき100人以上、全学年では1000人近くの大人が出入りするためリスクもある。感染防止対策をしっかりと考えて予定を立て、最後にするかしないか判断してほしい。

(意見)コロナ禍で開催して本当に大丈夫なのか。親が観たいかどうかではなく、子どもの安心、安全が大切。

(意見)PTAとしては、今年度は行事の中止が多いので、子どもたちを喜ばせるためにもできるならしたい。しかし、コロナ感染は心配。対策を徹底するなら協力したい。

(回答)井田川小学校が参観を認める場合、大規模校であるので、他校よりもさらに万全の対策が必要。事前に参加者名簿を作り、当日の警備もしっかりする。PTAにも協力してもらえるとありがたい。

(意見)例年、PTAが前日準備、当日警備などを行っているが、今回はどうするのか。

(回答)今年は、事前準備はあまり必要ない。しかし、当日2日間は、運動会の学年以外は普通授業なので、職員が動けないため、PTAや学校運営協議会で受付や警備、パトロール等をお願いしたい。

(意見)このメンバーだけで足りなければ、ボランティアを募るのもいいのではないかと。子どもたちのために協力してもらえないかと地域に案内する。今後は、運動会だけでなく他の学校行事にも地域の方への協力を呼びかけていくことが重要。

い だ がわしやう 井田川小ボランティア「井田っ子応援団」に決定!! ~メンバーが増えました~

7月から募集していた井田川小学校ボランティアに、新しく20名以上の方が登録してくださいました。今までから活動していただいている「見守り隊」や「井田っ子スマイル教室」の方を合わせると100名を超える地域の方にお世話になっています。そこで、井田川小学校の子どもたちを応援して下さるボランティアさんたちに「井田っ子応援団」として活動してもらうことになりました。



ボランティア名札のボード

い だ こ 井田っ子スマイル教室

毎週金曜日の学習講座と年10回ほどの文化講座があります。文化講座は保護者や地域の方が先生になって毎回15講座ほど開催しています。前回に引き続き子どもたちの様子を紹介します。



紙芝居:懐かしい紙芝居。木枠の中のおはなしの世界にひきこまれます。



工作:亀山産の竹でポックリ作成。自分で作ったおもちゃは格別。うまくできたよ~



将棋:まずは基本の詰将棋。どの子どもも真剣。未来のプロ棋士も夢じゃない。



ネイルアート:ネイルチップに可愛いパーツをのせキラキラのキーホルダーに♡



灯おどり:亀山伝統の灯おどり。ろうそくを持って踊ればワクワクおまつり気分!



クレイチュール:クラフト用の粘土をこねてカラフルなマグネットを作ったよ!



落語:日本の伝統話芸。最後のオチに大爆笑!おまけの手品も面白い~



折り紙:いろんな色の紙を使って、ばけとカボチャのハロウィン飾り🎃



ポーセラーツ:真っ白な食器にシールを貼って自分だけのお皿が完成🍴

でまえじゆぎやう << 出前授業 >> ねんせい 3年生 ~カイクの飼育~



一学期にはカイク博士の牛場さんに来校いただきカイクの育て方を教わりました。桑の葉をあげたり、お掃除をしたりして、立派な繭になるまで育てました。繭から糸が取れることも学び、生き物を育てる大変さとともに喜びも体験しました。



ねんせい 3年生 ~ユニバーサルデザインのまちづくり~

10月に鈴鹿市を中心に活動されている市民団体「ハートフルアクセス」のみなさんに来ていただき、車いすの方のお話を聞いた後、アイマスク体験や車いす体験をしました。「しょうがい」はハンデではなく、一人ひとりの個性として、それぞれの違いを認めること。相手を思いやる優しい気持ちを育ててほしいと思います。



ねんせい 4年生 ~防災学習~

9月の防災学習の中で「亀山市防災ネットワーク」のみなさんに自然災害の怖さや事前の備えについてのお話、地震が起こるメカニズムや「液状化」の実験をしていただきました。子どもたちも真剣に話を聞き、液状化の実験で建物が倒れたり、地面から水があふれたりする様子に興味津々でした。自分たちの生活の中で何ができるのかを考えるきっかけになったと思います。



ねんせい 5年生 ~米作りのおはなし~

「どんこネット川合」の早川さんと松上さんから6月には米づくりのお話、8月末に稲刈りの見学、10月には採れたお米を届けていただき、米づくりで大切にしていることを伝えていただきました。米づくりは大変だけれど、安全でおいしい国産の食べ物をみんなに食べてほしいという気持ちで頑張っているという言葉が心に響きました。毎日いただくお米に込められたたくさんの気持ちに感謝の思いを深めました。



い だ こ おうえんだん ずいじぼしゆうちゆう 「井田っ子応援団」随時募集中です

井田川小学校では子どもたちの生活を応援していただけるボランティアを募集しています。自分のあいた時間や特技を活かして、子どもたちの笑顔のために、一緒に活動しませんか。ご協力いただける方は学校(82-2021)までお問い合わせください。